

東北北部エリア電源接続案件募集プロセスの 状況について

平成29年9月27日
東北電力株式会社

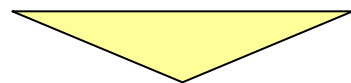
平成28年10月13日	・ プロセスの開始・公表
平成29年3月9日	・ 募集要領の公表
平成29年3月13日	・ 応募の受付開始
平成29年3月23日～3月30日	・ 説明会
平成29年4月21日	・ 応募の受付締切
平成29年5月1日	・ 接続検討の開始
平成29年6月30日	・ 接続検討（第1段階）結果の回答
平成29年7月3日～8月4日	・ プロセス参加（接続検討）継続の意思確認
平成30年1月下旬頃	・ 接続検討（第2段階）結果の回答 ・ 入札の受付開始
平成30年2月下旬頃～3月下旬頃	・ 入札の受付締切 ・ 第1次保証金の振込期限（開札日の2営業日前まで） ・ 開札（優先系統連系希望者の決定） ・ 再接続検討の開始
平成30年7月下旬頃	・ 再接続検討結果の回答
平成30年8月上旬頃～9月下旬頃	・ 再接続検討の結果を踏まえた共同負担意思の確認 ・ 第2次保証金の振込期限 ・ 工事費負担金補償契約の締結 ・ 本プロセスの完了 ・ 本プロセスの結果公表

終了

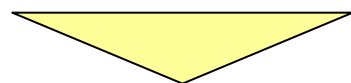
現在

〔期間短縮に向けた取組みが必要な理由〕

- ・ 募集要領作成時において、対象エリアが広範囲で多数の系統連系希望者がいること
- ・ 対策工事がローカル系統のみならず、基幹系統に及ぶこと



標準的な募集プロセスに比べて期間を要する

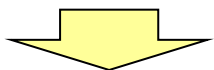


〔期間短縮に向けた取組み〕

- ・ 入札対象工事の詳細が未確定の段階で募集を開始
⇒ 応募容量を踏まえた基幹系統の対策検討等に早期着手
- ・ 接続検討の回答を2段階制とする
⇒ 第1段階回答を踏まえた早期の事業性判断及び
接続検討回答の精度向上

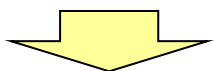
平成29年3月9日公表 募集要領

募集容量 約280万kW



平成29年4月21日 接続検討(第1段階)受付時点

391件, 1,613万kW



平成29年6月30日 接続検討(第1段階)回答時点

385件, 1,603万kW (6件, 10万kWの辞退)

✓ 基幹系統対策工事を除いた系統アクセスに係る工事費を回答



平成29年8月4日 接続検討(第2段階)受付時点

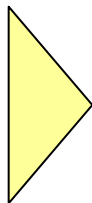
344件, 1,545万kW

✓ 基幹系統を含め, 必要となる対策工事費を平成30年1月に回答予定

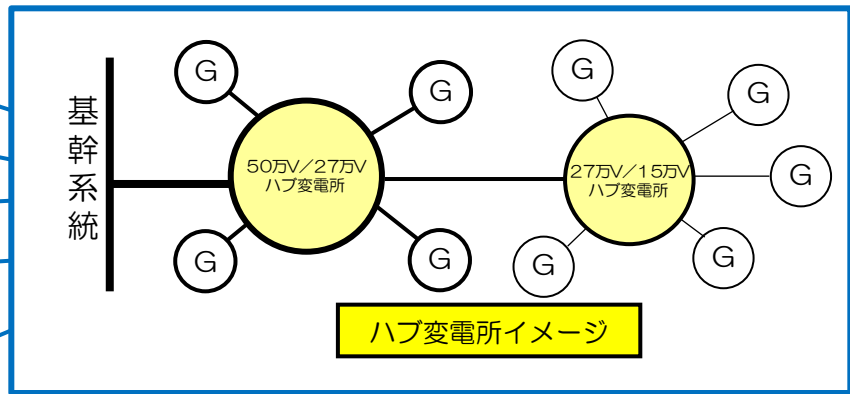
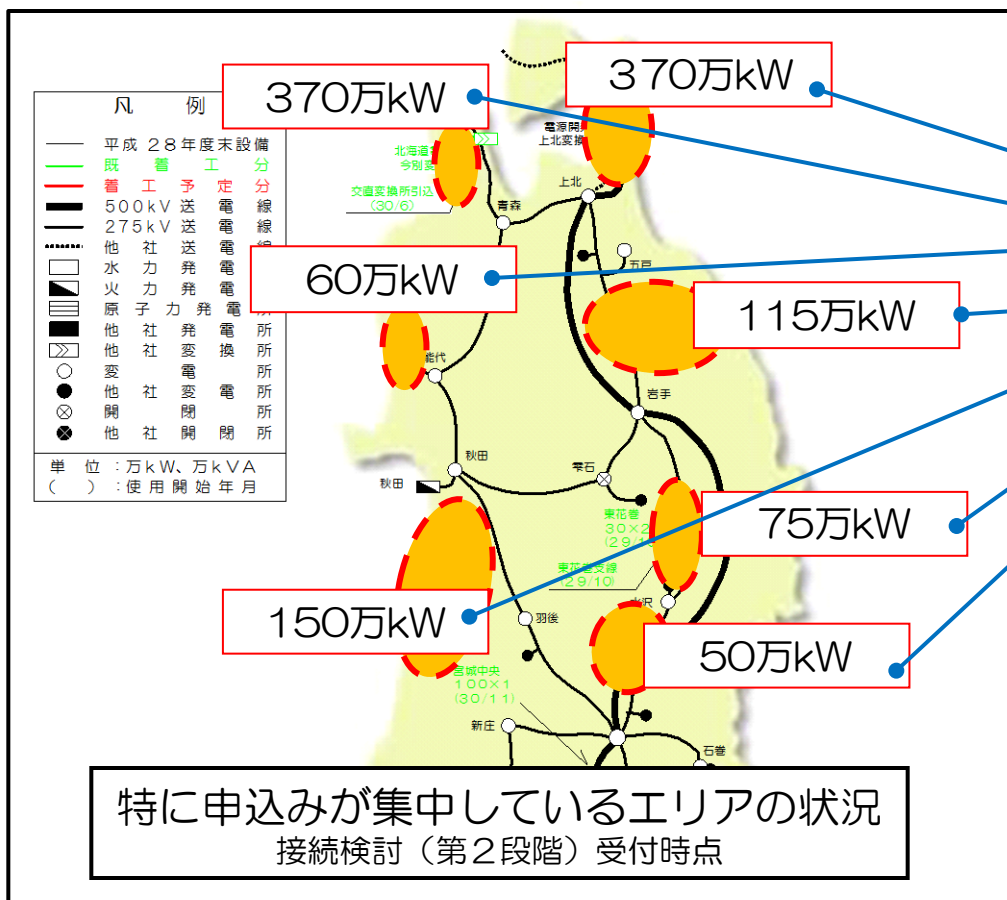
<内訳>	
太陽光	165万kW
陸上風力	446万kW
洋上風力	786万kW
その他 (火力・バイオマス等)	147万kW
注)端数処理の関係で合計値は一致せず	

募集要領の募集容量約280万kWを大きく上回る申込み状況

- 特定のエリアで申込みが集中
- 既設系統の設備容量を踏まえると、これら案件を既設系統へ連系することは困難（系統増強が大規模化）



申込みが集中したエリアは、基幹系統へ接続する拠点変電所(ハブ変電所)を整備し、周辺の申込み案件を集約して連系する方式を採用



※申込みが集中していないエリアや、高圧連系の案件は既設系統への連系で検討（計56万kW程度）

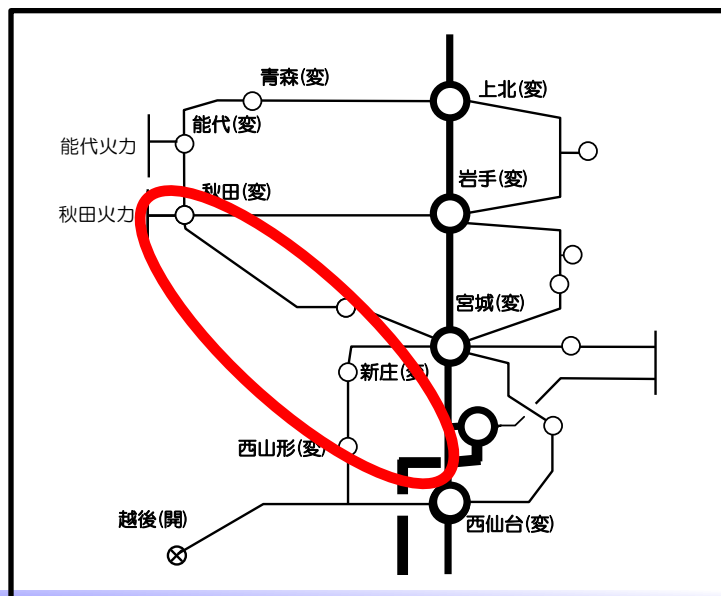
募集要領

〔募集容量〕

約280万kW

〔入札対象工事(概要)〕

秋田地区から西仙台変電所
までの50万Vルート構築



接続検討(第2段階)受付

〔応募状況〕

1,545万kW

〔入札対象工事(基幹系統対策工事)〕

応募量の拡大や応募の集中
状況を踏まえ、検討中
(接続検討(第2段階)で回答)